

大山崎町第3次総合計画・第2期基本計画策定のための

# 「町民アンケート」調査 集計・分析結果報告書

平成17年1月実施

大 山 崎 町

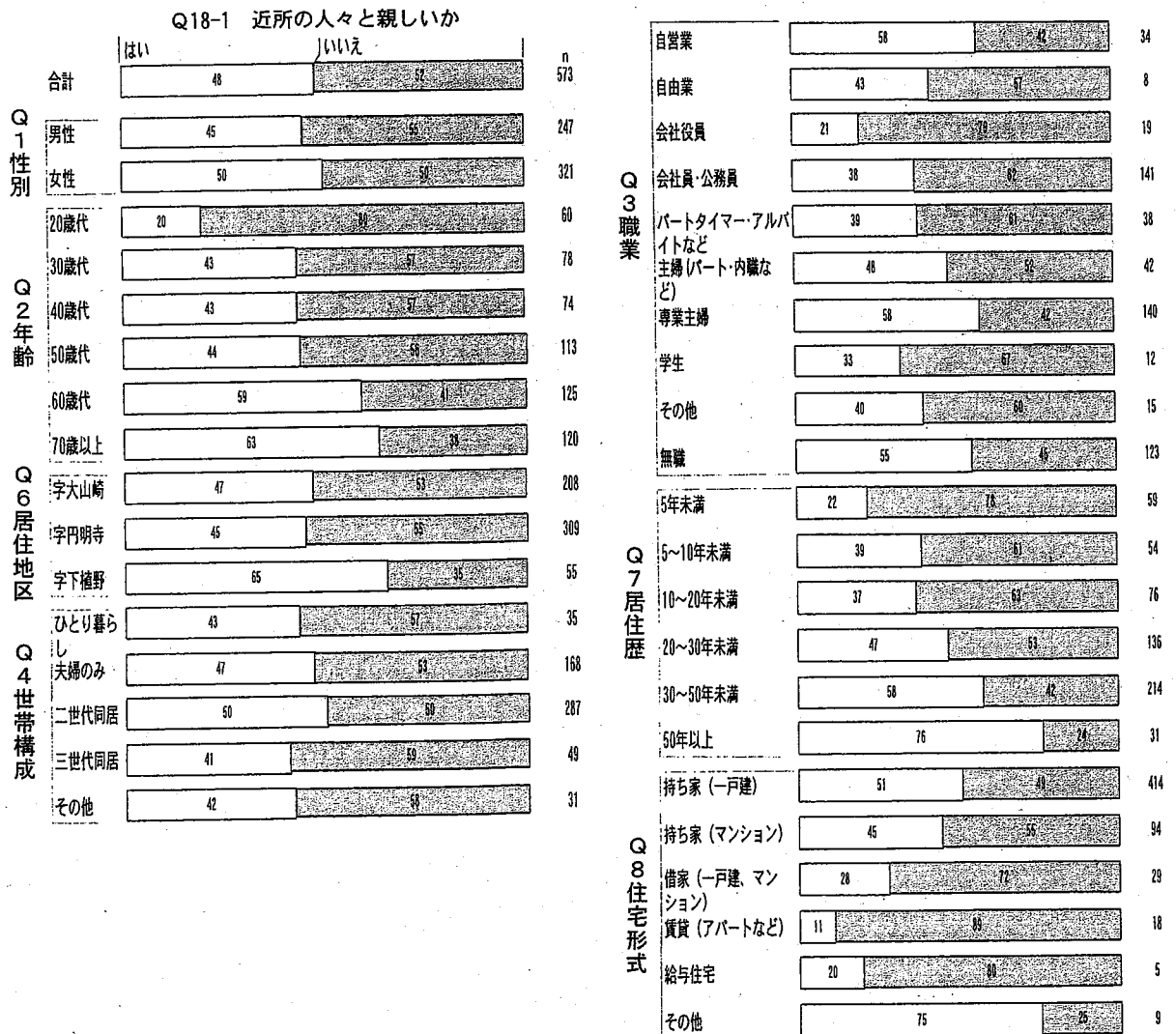
(4) コミュニティの変化

1) 近所づきあい (問18-SA)

① 「近所の人々とは、とても親しくしているか」について

- ・「はい」は47.7%で、平成6年度調査の「親しいつきあいがある」の56%、平成11年度調査の53.3%から、しだいに減少している。
- ・性別では、女性は49.7%、男性は44.5%である。
- ・年代別では、「30歳代」は43.4%で加齢とともに増加し、「70歳以上」は62.5%となる。
- ・世帯構成別では、「二世帯同居」が50.4%、「夫婦のみの世帯」が46.8%と多く、「ひとり暮らし世帯」は43.3%、「三世帯同居」が41.3%となっている。平成11年度調査と比べると、「夫婦のみの世帯」について13.5%減少している。
- ・職業別では、「専業主婦」が57.9%、「自営業」が57.6%と多く、「会社役員」が21.1%、「学生」が33.3%、「会社員・公務員」が38.0%、「パートタイマー・アルバイト」が39.5%と少なくなっている。
- ・居住歴が「50年以上」では、75.9%と非常に多くなっている。
- ・地区別では、「下植野地区」が64.7%と多く、平成11年度調査の60.7%から4%増加。

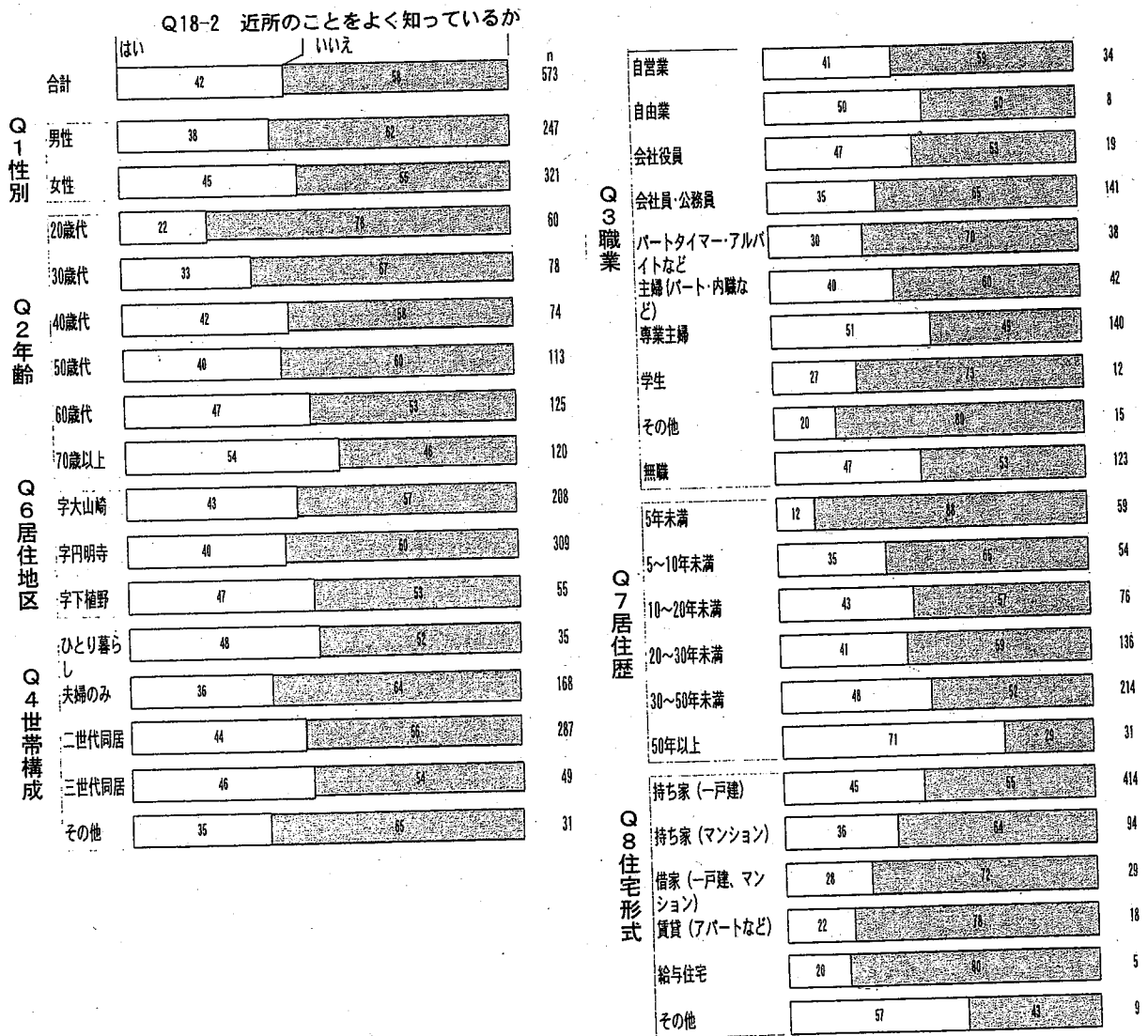
図表4-9 近所づきあい



②「近所の人々のことをよく知っているか」について

- ・「はい」は41.7%で、平成11年度調査の46.6%から減少している。
- ・性別では、「女性」は44.6%、「男性」は38.1%である。
- ・年齢別では、「20歳代」は21.7%で、加齢とともに増加し、「70歳以上」は53.7%となっている。
- ・世帯構成別では、「ひとり暮らし世帯」48.3%、「三世帯同居」45.8%、「二世帯同居」44.3%、「夫婦のみ世帯」36.5%となっている。平成11年度調査と比べると、「ひとり暮らし世帯」では16.0%増えたが、「夫婦のみの世帯」では15.8%減少している。
- ・職業別では、「専業主婦」が50.7%、「会社役員」が50.0%と多く、「学生」が27.3%、「パートタイマー・アルバイト」が29.7%、「会社員・公務員」が34.8%と少ない。
- ・居住歴が「50年以上」では、71.4%と非常に多くなっている。
- ・地区別では、「下植野地区」では47.2%とやや多いが、平成11年度調査より10%少なくなっている。

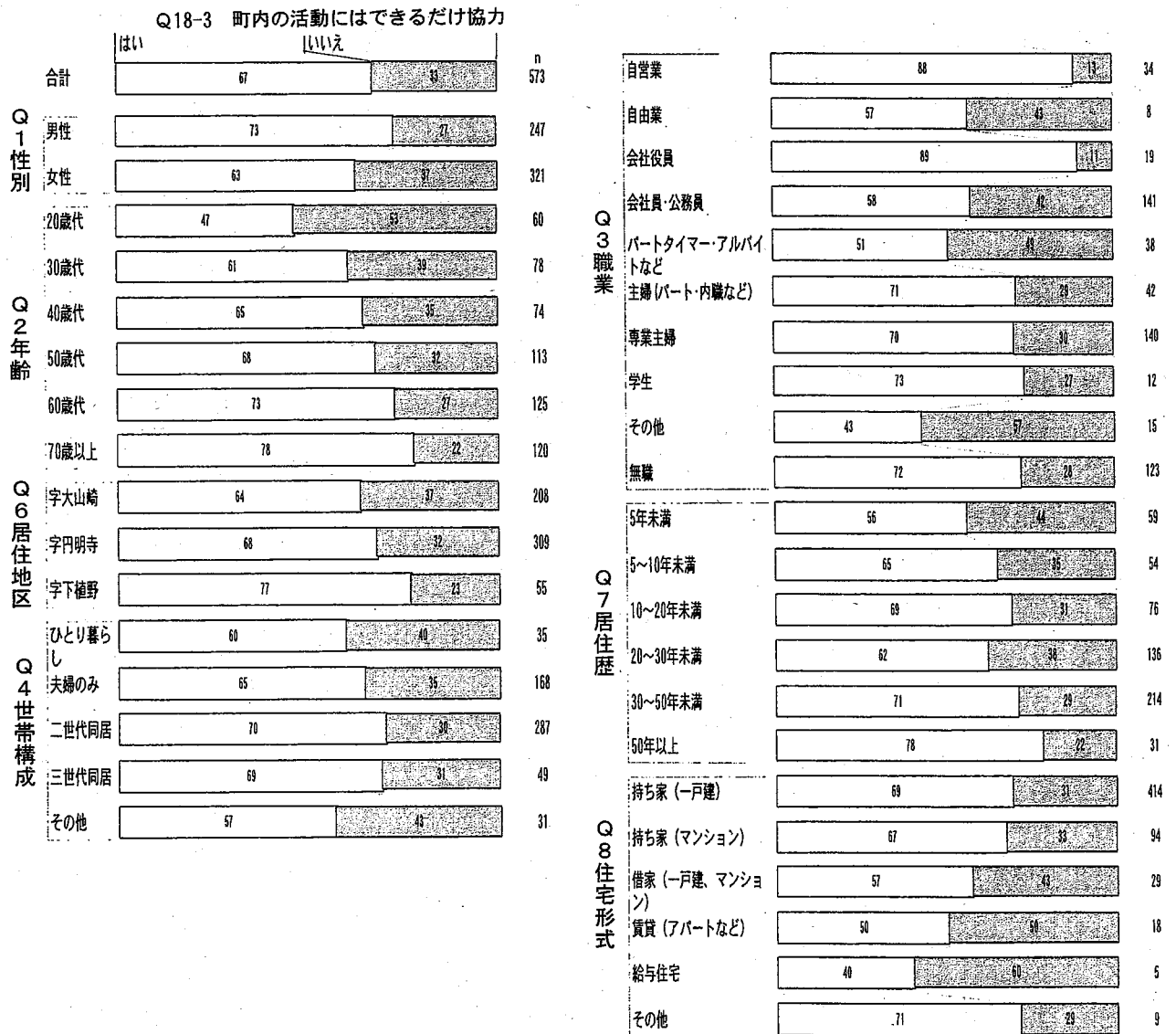
図表4-10 近所のことをよく知っているか



③「町内の活動には、できるだけ協力したい」について

- ・「はい」は67.2%と多いが、平成11年度調査は75.2%で、8%減少している。
- ・性別では、「女性」62.6%、「男性」72.6%で、「男性」の方が多くなっている。
- ・年齢別では、「20歳代」は46.7%で、加齢とともに増加し、「70歳以上」は77.7%となっている。
- ・世帯構成別では、「ひとり暮らし世帯」は60.0%とやや少ないが、その他は町平均とほぼ同様である。ただし、平成11年調査と比べると、「夫婦のみの世帯」では86.1%から64.7%に、21.4%減少している。
- ・職業別では、「会社役員」は89.5%、「自営業」は87.5%と多く、「パートタイマー・アルバイト」は51.4%、「自由業」は57.1%、「会社員・公務員」は58.3%と少ない。
- ・居住歴が長いほど「はい」が多くなる傾向が見られ、「50年以上」では、77.8%と多い。
- ・地区別にみると「下植野地区」では77.4%と多いが、前回調査時より8.3%少なくなっている。

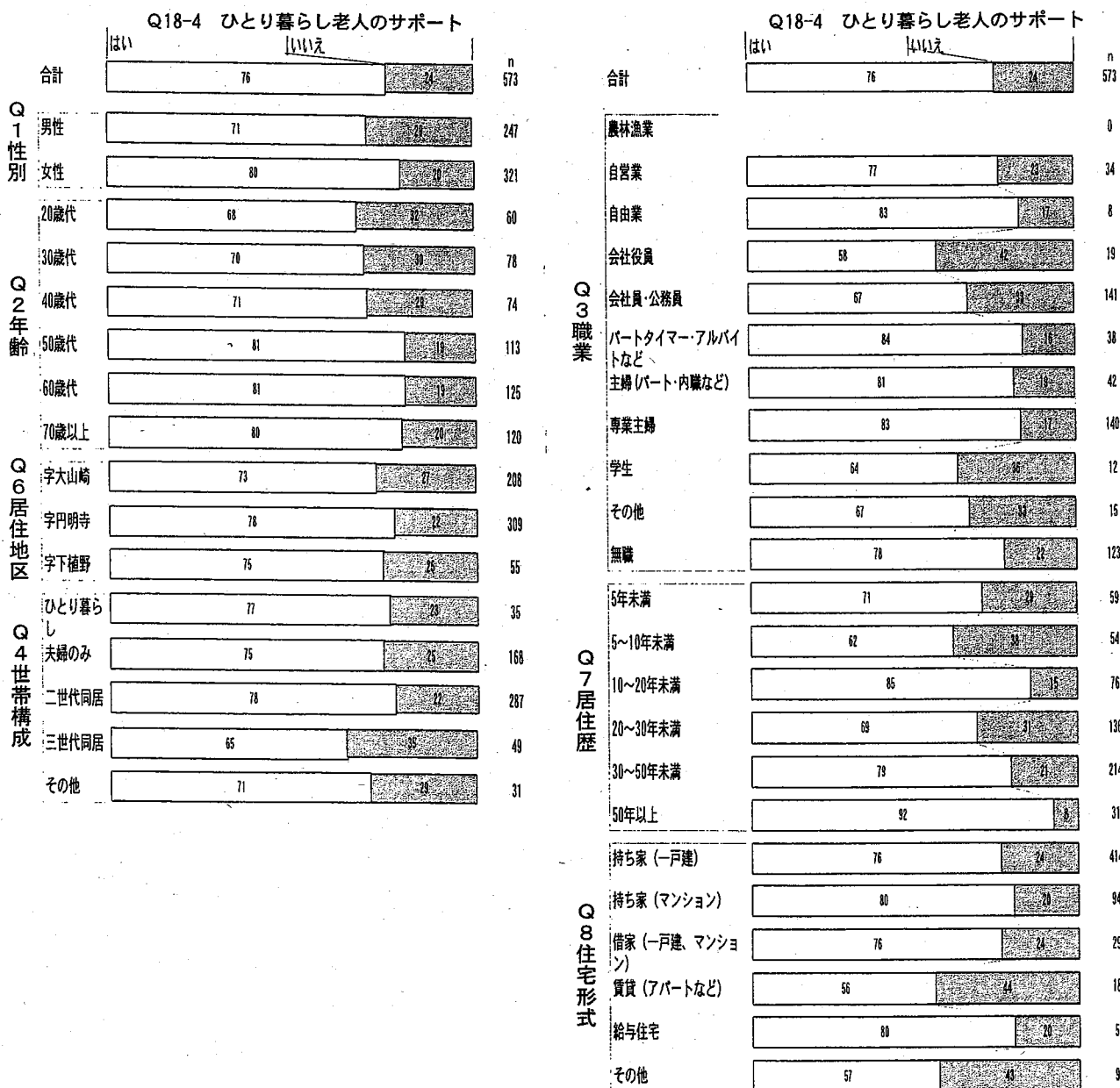
図表4-11 「町内の活動には、できるだけ協力したいかどうか」



④「近所にひとり暮らしの老人がいたら、何かできることをしてあげるか」について

- ・「はい」は75.9%と多い。(平成11年度調査では76.4%)
- ・性別では、「女性」79.7%、「男性」70.6%で、「女性」の方が多い。
- ・年齢別では、「20歳代」は67.8%で加齢とともに増加し、「50歳以上」は約80%。
- ・世帯構成別では、「三世帯世帯」で65.2%とやや少なくなっているが、その他は町平均とほぼ同様である。
- ・職業別では、「パートタイマー・アルバイト」は83.8%、「自由業」は83.3%、「専業主婦」は82.9%、「主婦(パート・内職など)」は81.0%と多いのに対し、「会社役員」は57.9%、「学生」は63.6%、「会社員・公務員」は67.4%と少なくなっている。
- ・居住歴が「50年以上」では、92.0%と多い。
- ・地区別では、ほとんど差異がない。

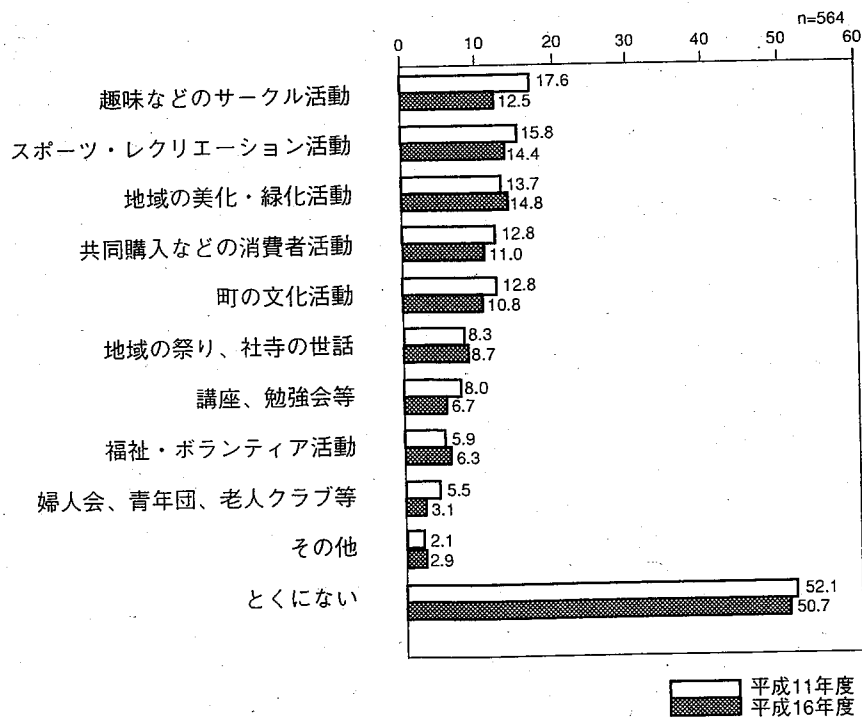
図表4-12 「近所にひとり暮らしの老人がいたら、何かできることをしてあげるか」



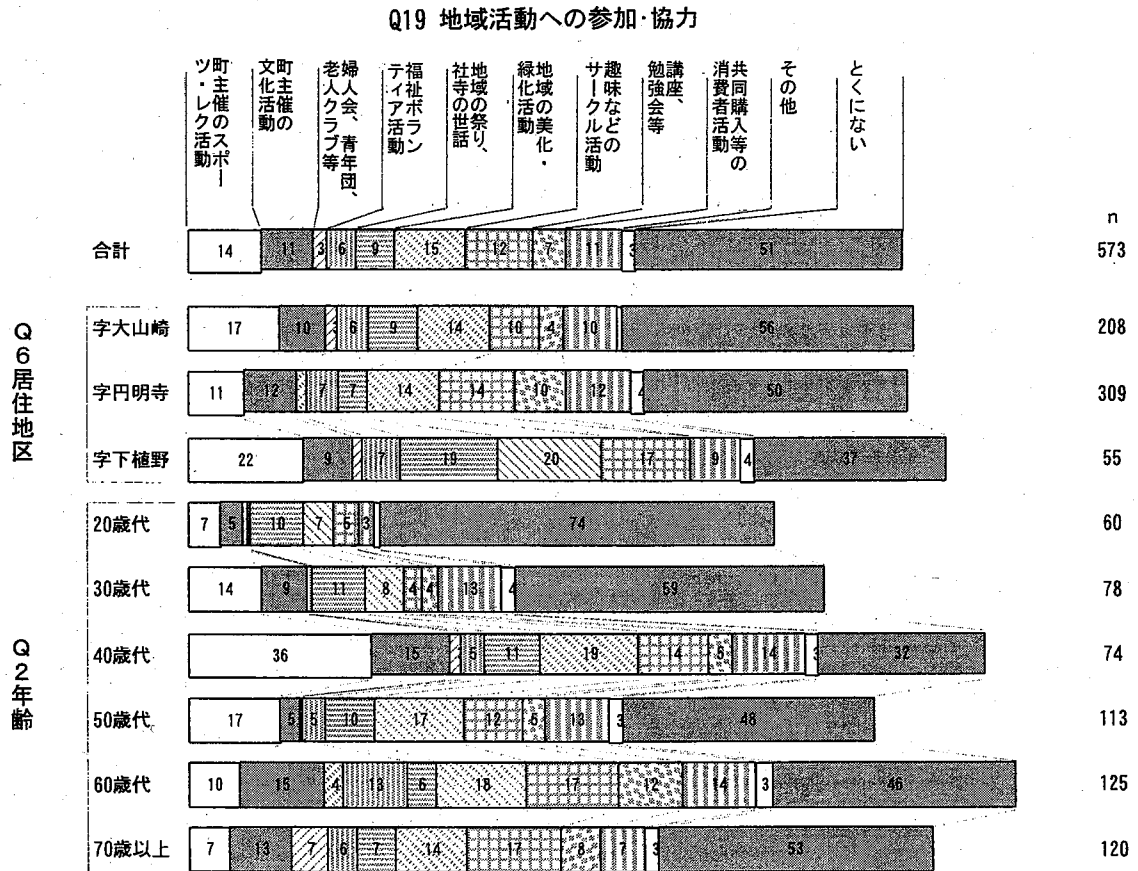
## 2) 地域活動への参加 (問18-MA/ すべて○)

- ・「参加・協力している地域活動」については、何も参加・協力していない「とくにない」が約半数の50.7%となっている。
- ・「とくに参加していない」が多い属性をみると、「20歳代」74.1%、「賃貸（アパート等）」居住者72.2%、「学生」66.7%、「パートタイマー・アルバイト等」59.5%、「30歳代」59.2%、「会社員・公務員」57.8%となっている。
- ・参加・協力している活動をみると、「地域の美化・緑化活動」が14.8%、「スポーツ・レクリエーション活動」が14.4%、「趣味などのサークル活動」が12.5%、「共同購入などの消費者活動」11.0%、「町の文化活動」10.8%となっている。  
 その他、「地域の祭り、社寺の世話」8.7%、「講座、勉強会等」6.7%、「福祉・ボランティア活動」6.3%、「婦人会、青年団、老人クラブ等」が3.1%となっている。
- ・平成11年度調査では、「とくに参加していない」が52%で、今回とほぼ同じである。「地域の美化・緑化活動」は13.7%、「スポーツ・レクリエーション活動」は15.8%、「趣味などのサークル活動」が17.6%だった。あまり大きな変化はみられないが、「地域の美化・緑化活動」や「スポーツ・レクリエーション活動」が変わらずに参加・協力を保っているのに対し、「趣味などのサークル活動」は減少してきている。

図表4-13 地域活動への参加 (平成11年度調査との比較)



図表4-14 地域活動への参加（属性別）



## (5) まちづくりへの参加意識

### ① 関心があるまちづくり活動（問20-MA/すべて）

- ・「とくにない」は28.9%にすぎない。これに不明を加えると32.5%になる。したがって、「まちづくりに関心がある」人は68~71%だと考えられる。平成11年度調査では72~75%で、これと比べるとやや減少してはいるが、関心をもつ人は多い。

- ・「関心があるまちづくり活動」は、「自然に親しみ、保全する活動」が33.1%、「まちの美化・緑化活動」が32.7%、「健康づくり」が31.1%、「自主防災や防犯のための活動」が29.0%、「福祉・ボランティア活動」が23.9%、「省資源やリサイクル活動」が22.8%、「伝統行事や歴史に学ぶ活動」が22.2%、「住民同士の交流のための活動」が20.6%、「まちおこしのための活動」が17.5%など、いずれも回答が多い。

- ・平成11年度調査では「自然に親しみ、保全する活動」は43.5%で今回は10%減少、「まちの美化・緑化活動」は38.5%で6%減少、「省資源やリサイクル活動」が36.0%で13%減少、「健康づくり」は35.3%で4%減少、「福祉・ボランティア活動」は29.1%で5%減少している。これに対し、「自主防災や防犯のための活動」は15.6%だったが、今回は13%増加している。

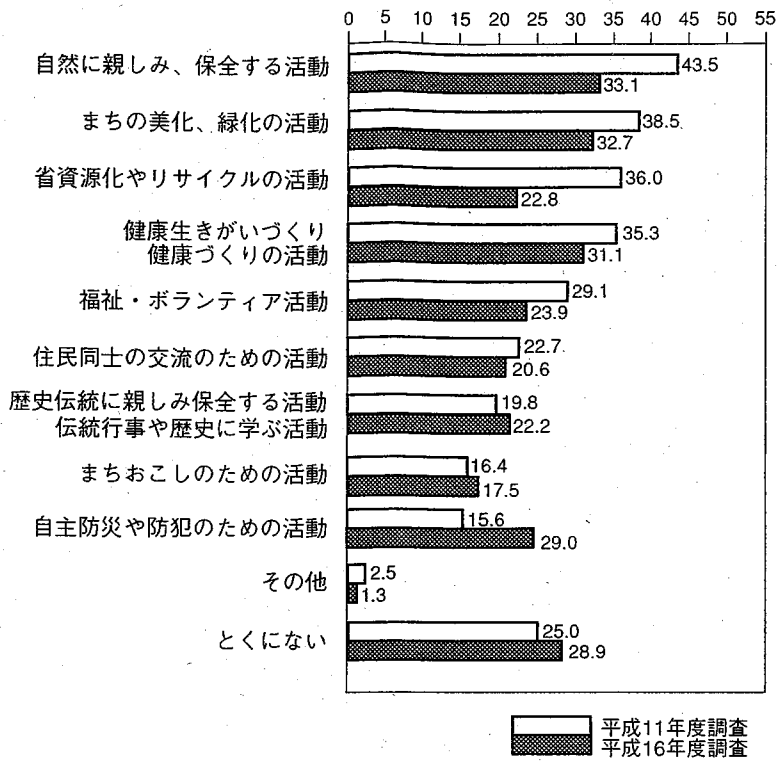
- ・地区別にみると、大山崎地区では、「健康づくり」が36.0%で最も多く、「自然に親しみ、保全する活動」が35.0%、「まちの美化・緑化活動」が34.5%、「自主防災や防犯のための活動」が28.0%、「省資源やリサイクル活動」が27.5%、「福祉・ボランティア活動」24.5%となっている。

- ・円明寺地区では、「自然に親しみ、保全する活動」が31.8%、「まちの美化・緑化活動」29.5%、「自主防災や防犯のための活動」が28.8%、「健康づくり」27.7%、「福祉・ボランティア活動」22.9%となっている。いずれも町平均と回答比が同じか少ない。

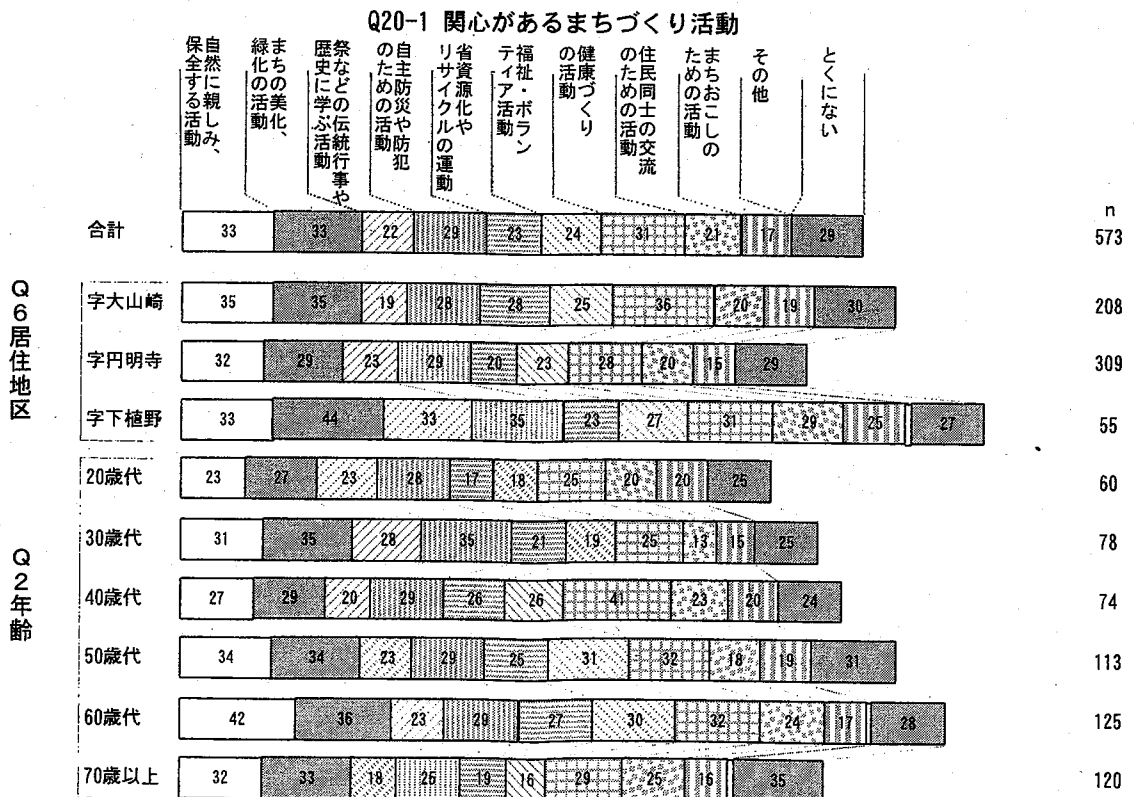
- ・下植野地区では、「まちの美化・緑化活動」が44.2%、「自主防災や防犯のための活動」が34.6%、「自然に親しみ、保全する活動」が32.7%、「祭りなどの伝統行事や歴史に学ぶ活動」が32.7%、「健康づくり」30.8%、「住民同士の交流のための活動」が28.8%、「福祉・ボランティア活動」が26.9%、「まちおこしのための活動」が25.0%、「省資源やリサイクル活動」が23.1%と多い。町平均と比べると、いずれも同じか多く、「まちの美化・緑化活動」は11.5%、「祭りなどの伝統行事や歴史に学ぶ活動」は10.5%、「住民同士の交流のための活動」は8.2%、「まちおこしのための活動」は7.5%多くなっている。



図表4-15 関心があるまちづくり活動（平成11年度調査との比較）



図表4-16 関心があるまちづくり活動（地区別・年齢別）



② 参加・協力したいまちづくり活動 (問20-MA/ すべて) (図表4-16参照)

- ・「とくにない」は52.7%で、これに不明を加えると52.9%となる。したがって、「参加・協力したい」は約47%だと考えられる。
- ・「参加・協力したいまちづくり活動」は、「健康づくりの活動」が17.9%、「自然に親しみ、保全する活動」が17.7%で、「まちの美化・緑化活動」が17.2%、「自主防災や防犯のための活動」が13.8%、「福祉・ボランティア活動」が13.0%、である。その他「住民同士の交流のための活動」11.7%、「省資源やりサイクル活動」が11.6%、「まちおこしのための活動」10.2%、「伝統行事や歴史に学ぶ活動」9.6%、となっている。

〔平成11年度調査との比較〕

- ・平成11年度調査では、参加・協力したいまちづくり活動が「とくにない」は32.7%で、今回は20%増えている。
- ・これに伴い、「自然に親しみ、保全する活動」は30.6%から12.9%減少、「省資源やりサイクル活動」は26.8%から15.2%減少、「健康づくり」は26.2%から8.3%減少、「まちの美化・緑化活動」は25.7%から8.5%減少、「福祉・ボランティア活動」は21.9%から8.9%減少、「住民同士の交流のための活動」は16.7%から5.0%減少している。
- ・これに対し、「自主防災や防犯のための活動」のみ7.0%から6.8%増加している。
- ・「まちおこしのための活動」は12.2%、「伝統行事や歴史に学ぶ活動」は11.8%で、ほぼ同様だった。

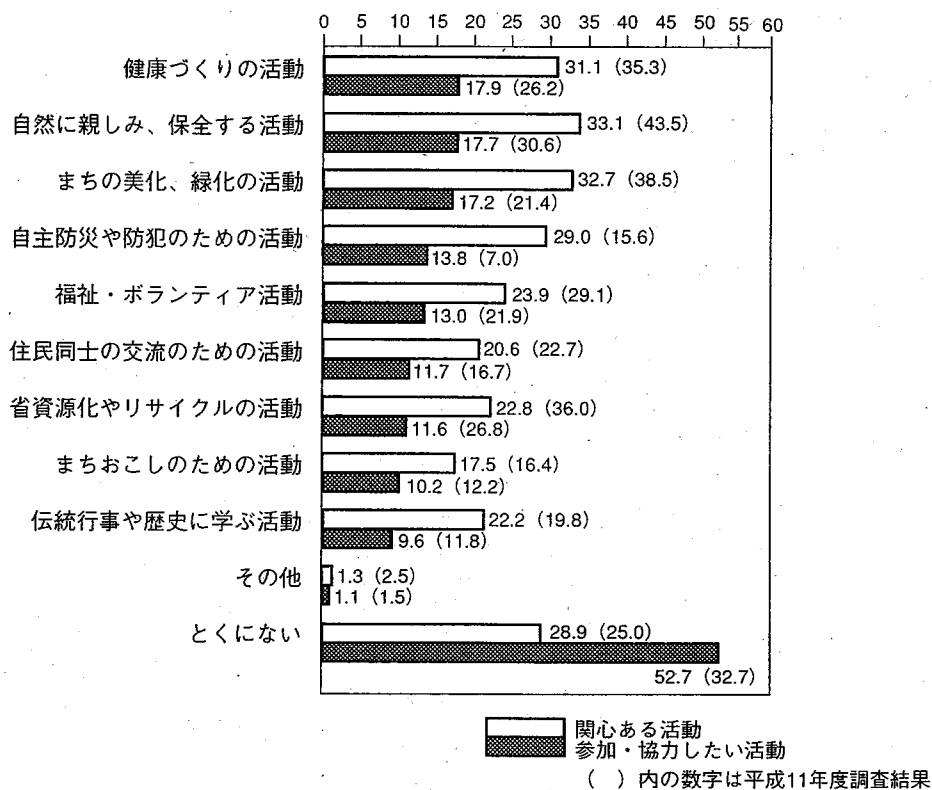
〔関心と参加意向の比較〕

- ・まちづくりへの関心と参加意向を比較し、関心がある者に占める参加・協力希望者の比率をみると、「自然に親しみ保全する運動」は56%、「まちの美化・緑化」は55%、「省資源やりサイクル活動」53%、「健康づくり」60%、「福祉・ボランティア活動」は57%となっており、概ね55%前後の比率となっている。
- ・なお、平成11年度調査ではいずれも70%前後の高い比率だった。

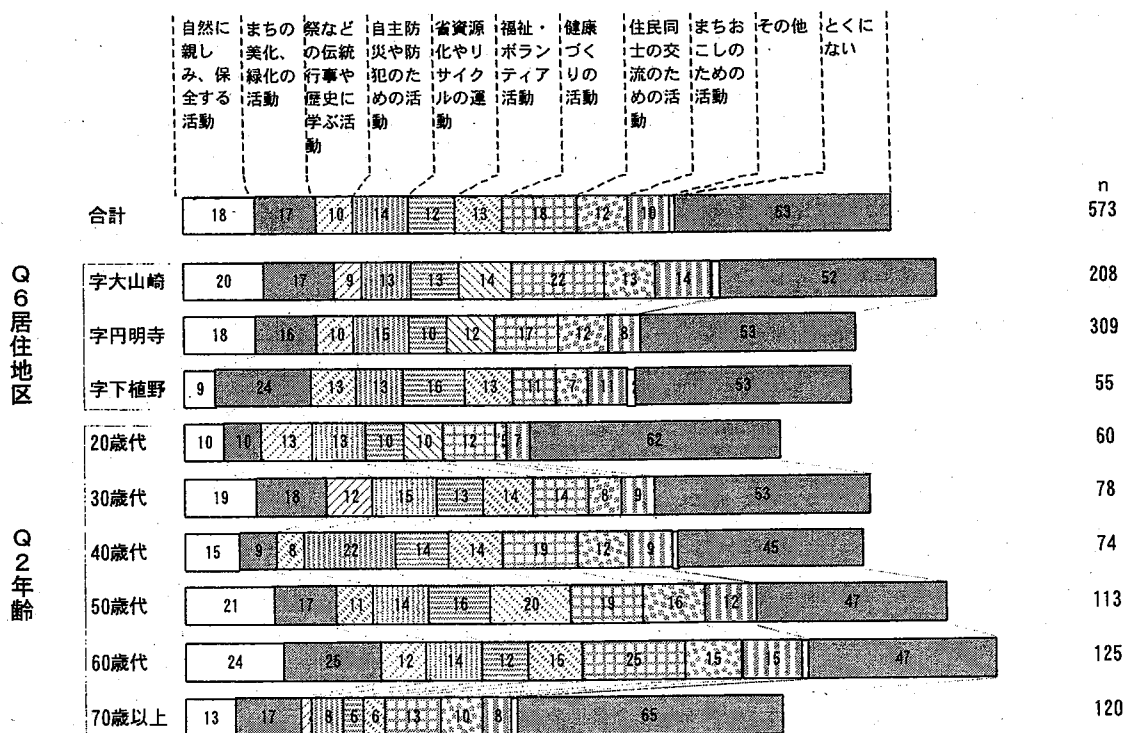
〔地区別比較〕

- ・地区別にみると、大山崎地区で多くとりあげられている活動は、「健康づくりの活動」が21.7%、「自然に親しみ、保全する活動」が19.8%、「まちの美化・緑化活動」が17.4%である。
- ・円明寺地区では、「自然に親しみ、保全する活動」が17.9%、「健康づくりの活動」16.6%、「まちの美化・緑化活動」が15.9%である。
- ・下植野地区では、「まちの美化・緑化活動」が23.6%、「省資源やりサイクル活動」が16.4%、「自主防災や防犯のための活動」が12.7%、「伝統行事や歴史に学ぶ活動」12.7%になっている。他の地区と比べて、「自然に親しみ、保全する活動」が9.1%、「健康づくり」が10.9%と少なくなっている。

図表4-17 関心があるまちづくり活動と参加・協力したいまちづくり活動



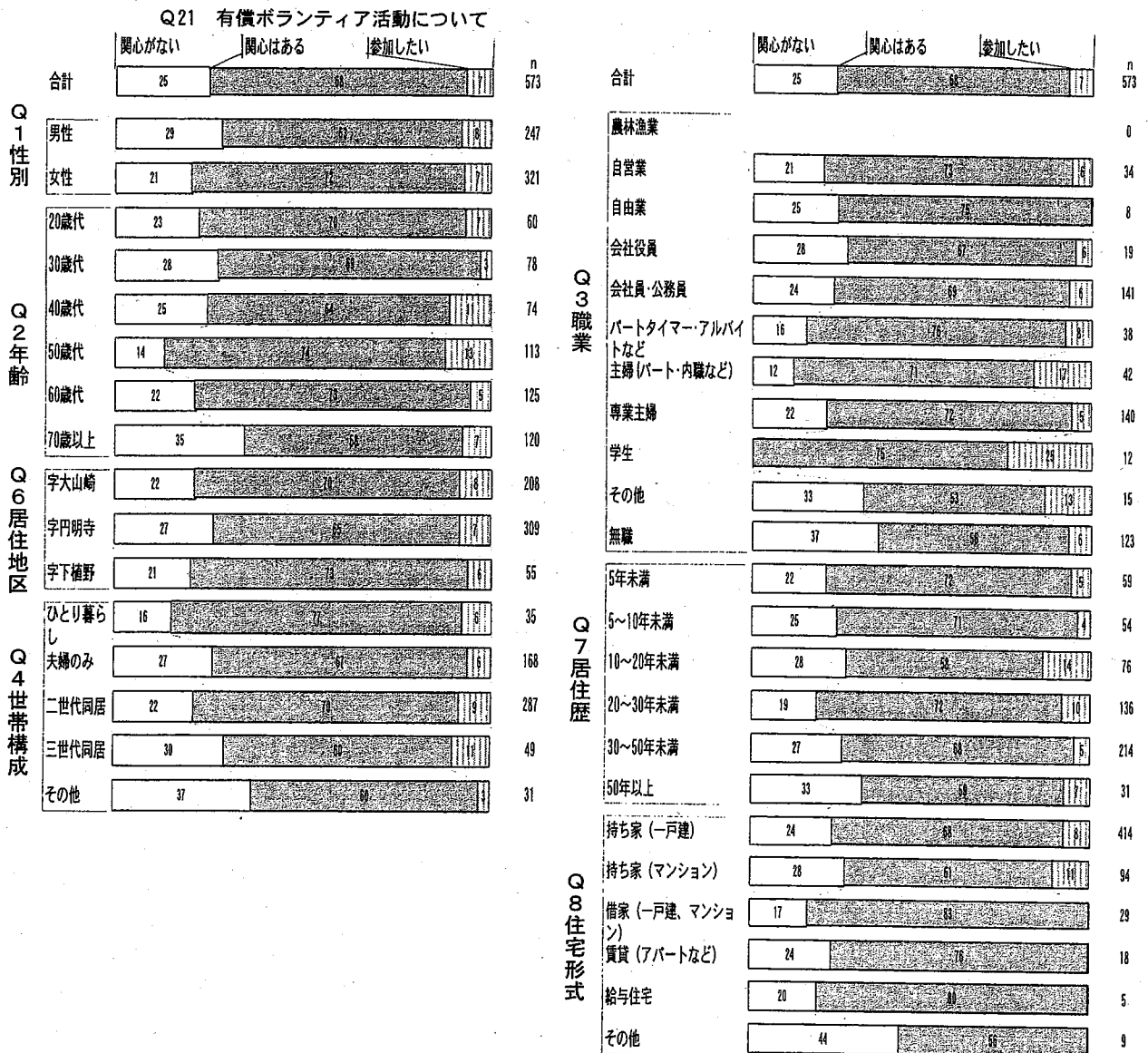
図表4-18 参加・協力したいまちづくり活動（地区・年齢別）



③ 有償ボランティア活動（問21-SA）

- ・有償ボランティア活動に「関心がない」は、24.5%となっている。
- ・「関心がある」は68.0%で、「参加したい」は7.5%となっており、これらの関心をもっている人の合計（「関心有」とする）は75.5%と多いが、参加意向をもつ人は7.5%にとどまっている。
- ・「関心有」は、男性は70.5%で、女性は79.0%となっている。
- ・属性別で「関心有」が多いのは、「学生」の100%、「主婦（パート・内職）」の88.1%、「パートタイマー・アルバイト」の84.2%、「50歳代」の86.5%、「ひとり暮らし」の83.9%などがあげられる。
- ・属性別で参加意向が高いのは、「学生」の25.0%、「主婦（パート・内職）」の16.7%である。

図表4-19 有償ボランティア活動（属性別）



## 〔5〕町の個性・魅力と望ましい将来像

### (1) 町のイメージ (問22-自由記入)

大山崎町について最も強く感じるイメージについて記入されたことと人数は、次のように整理できる。

- ・自然が豊か、自然がある——92
- ・緑が豊か、竹林がある——41
- ・自然・風景が美しい、山紫水明——8
- ・天王山がある——37
- ・山があり川がある、山と川の間にある——3
- ・おいしい水がある——18
- ・淀川、三川合流——5
- ・静か——28
- ・空気がきれい——5
- ・歴史のある町——31
- ・天王山山麓の社寺——3
- ・自然が豊かで芸術性がある——1
- ・田舎——24
- ・都会に近い田舎、便利な田舎——7
- ・京都と大阪の中間の町、郊外の町——7
- ・ベッドタウン——4
- ・交通の要所——24
- ・高速道路の町——3
- ・住みやすい町、住環境がよい町——24
- ・あたたかさ、やさしさがある——7
- ・安心、安全な町——6
- ・福祉が充実した町——1
- ・子育てによい町——6
- ・三世代が生活できる町——1
- ・小さい町、こじんまりした町——10
- ・小さいが調和がとれている町——2
- ・自治体が小規模で行政が身近——1
- ・農業とのふれあいができる町——1
- ・サントリーがある——4
- ・環境破壊が進む町——4
- ・公害(騒音、大気汚染)がある町——6
- ・水道料金が安い町——15
- ・水がおいしくなくなった——9
- ・ごみの不法投棄——1
- ・道路が狭い町——10
- ・不便な町——11
- ・交通が不便な町——12
- ・買い物が不便な町——14
- ・病院などが不便な町——3
- ・高齢化が進む町——6
- ・老人に無関心——1
- ・高齢者には住みにくい——1
- ・医療・福祉の不安がある町——3
- ・閉鎖的・保守的な町、考え方が古い——14
- ・発展しない遅れた町——7
- ・中途半端な町——5
- ・個性・魅力のない町——7
- ・積極性がない、消極的な町——8
- ・活気がない、意欲がない町——7
- ・淋しい町——1
- ・治安が悪い——2
- ・電灯が少なく暗い町——1
- ・スポーツする場所がない——1
- ・駅前が暗い——1
- ・一体感がない——2
- ・ミニ開発が増えているまち——1

※町のイメージではなく、町への意見だと受けとれるものは、自由記入欄(別冊)に整理しています。

# 住民説明会 実施報告

実施日：平成19年8月6日、7日、8日

大山崎町では、去る8月6日、7日、8日の3日間にわたって、財政状況や行財政改革プランを中心とした住民説明会を実施しました。

円明寺が丘自治会館で90人、中央公民館で70人、下植野集会所で45人、合計で205人の皆様のご参加をいただきました。

当日の主な質問内容と回答(要旨)を報告します。

8月6日(月)午後7時から午後9時20分まで

会場:円明寺が丘自治会館

**【質問・意見】**

人口2万人という数字はどこから出てきたのか?どんな積算の根拠があったのか?

**【回答】**

2万人は、必ずこの数字を目指すというものではありません。当時の総合計画の基本計画の中で、土地の利用計画をはじめとする各種の判断材料を用いながら、コーホート法と呼ばれる分析方法によって将来の人口予測をし、各種の行政施策を実施するうえでの参考にしたものです。(理事)

**【質問・意見】**

水道事業について、説明の中で触れられなかったが、どうなのか。

**【回答】**

条例に基づいて、町から平成19年度分の基本水量を申し込み、現在はそれに基づく協議が始められることを待っているところです。(理事)

**【質問・意見】**

職員数ばかり減らして、議員は人数を減らさないのか。

**【回答】**

町議会のことは、行政機関とは独立したものであることから、この場では、ご意見としてお伺いすることにとどめさせていただきます。(理事)

**【質問・意見】**

前町長に退職金は出たのか。

**【回答】**

この場では、資料がないので、詳細な金額は答えられませんが、任期が終わるごとに退職金が支払われることになっています。(理事)

**【質問・意見】**

固定資産税は19年度には引き上げないのか。それ以外のいろんな経費も削減していったらよい。

**【回答】**

平成 19 年度は見送りました。ただし、平成 20 年度に必ず取ることになったわけではありません。皆さんとの議論を重ね、ご理解を得ながら、その上で実施していくこととなります。時期は、今の時点では、決まっているわけではありません。(町長)

**【質問・意見】**

水道料金について、町からの要望はちゃんと府に伝えているのか。文書を送りつけるだけではダメなのではないか。もっと府へ出向いて話をしなければいけない。新聞の報道で、向日市と長岡京市が一生懸命に努力をしていることが出ている。大山崎町の水道料金は、京都市と比べても非常に高い。選挙のときも水道料金を下げると言って選ばれたのではないか。

**【回答】**

本町の水道事業会計は、約 5 億円の事業規模で、毎年 5 千万円の赤字。いちばんの原因は、契約水量の 7,300 トンにあります。実際の必要量は、おおよそ 2,600 トン。向日市と長岡京市が要望しているように料金単価が少し下がったぐらいでは、根本的な健全化にはつながらないものと考えています。(町長)

**【質問・意見】**

2市1町でそろって京都府に交渉していた頃は、もっとうまくいっていたのではないか。先走った行動が逆にうまく行かない理由なのではないか。

**【質問・意見】**

なぜトップである町長が行かないのか。京都府へは水道料金を払っていないと聞いたがほんとうか。私たちは払わなくてよいのか。町長に答えてほしい。

**【回答】**

本年 1 月以降に、町長も京都府へ出向いて、副知事、企業局長らと直接にお話をしています。水道料金は、確かに現在のところ、京都府へは支払ってはいません。これは、水量の契約が成立していないことから、料金が確定しないので、京都府からの請求がこないためです。また、乙訓2市1町で、毎年 8 月に京都府への要望を行ってきました。今年も長岡京市と向日市は、共通した要望項目を府に要望されました。本町は、現在水量に関する要望を行うことが、水道事業の健全化のためには最も必要なことであると考えています。(理事)

**【質問・意見】**

自治体には、それぞれが独立したものだ。対等な立場で協議があってテーブルにつくのが本来の形と思う。独立した自治体同士の話し合いをしてほしい。



**【質問・意見】**

この会議の中で、質問の時間が短すぎる。工夫したほうがよいのではないか。町の赤字財政の理由は、ジャンクションの建設や、役場庁舎の建設、そして府営水道の契約が間違っていたのではないか。あと特別職の給料はカットしたのか。固定資産税もそれでなくても3年に1回は上がっている。新駅について、町長は賛成なのか。

**【回答】**

新駅については、円明寺地域の皆さんの長年にわたる要望として十分承知しています。賛成の立場です。(町長)

**【質問・意見】**

水道料金のことですが、住民の皆さんの考えが基本料金と基本水量の問題がごっちゃになっているのではないのでしょうか。

8月7日(火)午後7時から午後9時20分まで

会場:大山崎町中央公民館

**【質問・意見】**

固定資産税の値上げについて、宅地や田、山林、竹やぶなどそれぞれいくらになるか、この場で示してほしい。職員の人件費はもっと少なくともよいではないか。財政が悪かったら、それなりの運営をするのが当たり前だ。町長も移動は公用車ではなく、バイクでいいではないか。工事の検査に職員は二人もいない。私は、ずっと農家でやってきた。農地の課税もちゃんとデータを示してほしい。まずは公僕から財政削減の姿勢を示してほしい。

**【質問・意見】**

公約で町長は、住民負担はしないという公約だった。それを固定資産税や、保育料を値上げしようとするのなら、一旦辞表を出してもう一度選挙をやり直してはどうか。

**【回答】**

固定資産税については、平成19年度で引き上げないからといって、平成20年度に必ず引き上げるというものではありません。住民負担を上げないように努力するつもりです。(町長)

**【質問・意見】**

選挙運動で、水道料金を値下げすると約束したはず。いつ値下げするのか。

**【回答】**

2月に条例に基づく水量の申し込みを行いました。今後、京都府が協議にはいってくれることで、交渉が始まります。値下げするにも、準備段階は必要です。現在は、公約実現のための努力をしていると考えていただきたいと思います。(町長)

**【質問・意見】**

水道料金を値下げすることが住民にとって大きな問題だ。

**【質問・意見】**

京都府へは、水道料金を支払っているのか。もし払っていないのなら、町民も払わなくてもいいということではないのか。

**【質問・意見】**

長岡京市と向日市は、協力して京都府に対して料金(単価)の値下げを実現しようとしている。これに対し、大山崎町は水量だけに固執して遅れをとっているように感じる。それは間違っているのではないのか。

**【質問・意見】**

固定資産税・保育料の値上げに反対する立場で、この説明会にやってきた。それとは別に、これまでの歴代町長が決してしようとしなかった住民説明会を初めて行った姿勢は、大きく評価したい。水道の件については、元来府営水道は必要ではないのではないのか。よく考えてほしい。

8月8日(水)午後7時から午後9時30分まで

会場:下植野集会所

**【質問・意見】**

約40年にわたって、大山崎町に住んでいる。住民の中にこのように説明に出てきてくれたのは、真鍋町長が初めて。大いに評価をしたい。そこで、3点の質問。・深刻な財政状況に直面しているのは、全自治体にわたる共通な問題なのか。・財政改革プランは、前町長のもとで策定されたが、今も重要な課題と言われたが、公約との整合性はどうか。住民負担増によらない改革が必要だと思う。・水問題について、一言も触れておられないが、なぜ触れていないのか。

**【回答】**

住民の暮らしを守るという立場から、負担増を強くないことが重要です。次年度以降を考えるとやはり非常に厳しい状況に変わりありません。ここで、ふんばっておくことが将来のこと

を考えると大事です。また、プランの中でも水問題は、重要です。現在、まだ協議の段階なので、必要な時期には、また皆さんにご説明させていただくつもりです。(町長) 本来は、財政力の強い町。しかし、一部事務組合の運営は、大きな負担です。大山崎町は、財政的に硬直状態を強いられています。インタージャンクションの建設による減収も、非常に特殊な要因と言わざるを得ません。(政策推進室長)

#### 【質問・意見】

水の問題は、去年の町長選挙のときでも大きな争点だった。水道料金の値下げは、町民誰もが待ち望んでいる。ところが、その問題を横においておいて、新たに固定資産税を上げるということは、もってのほかではないか。

#### 【回答】

水道事業は、年間5億円の事業規模。そこへ、毎年5千万円の赤字が累積し、現在は6億円を超える累積赤字となっています。これは、基本的には、水量の問題があります。なんとかこれを減量させてもらえるよう、京都府に対してお願いしているところです。今年にはいつから、条例にもとづく水量の申し込みを行い、その協議をしていただけるようお願いしています。

固定資産税の値上げも決して安易なものではなく、大きな問題と認識しています。現在、まだ皆さんのご理解を得ていないことから、先送りしたものです。しかし、これが来年度実施としたわけではありません。いずれにしろ、安定した財源の確保は将来のことを考えるとどうしても必要になってくるものです。もちろん、改革プランの中には、他の多くの目標があります。その中のひとつと考えてほしいと思います。(真鍋町長)

#### 【質問・意見】

きょうの説明の内容は、数値的にもあまりにも大きな単位でわかりにくい。具体的にどこに問題があって、どのような対策をしていこうとしているのかを知りたい。民間の場合、損益計算書だとか、細かい項目まで掘り下げて分析するのじゃないか。役所の人員配置について、業務ごとにどれだけ必要なかという分析はしているのか。あと外部の専門家をいれた組織で、財政再建を考えているのか。

#### 【回答】

財政再建については、外部の専門家は入れていません。通常の業務の中で、監査を受けています。また事務事業評価制度というものを導入し、各分野における事務量等の把握・分析し、プラン策定に役立てています。(政策推進室長)

#### 【質問・意見】

改革プランのうち保育所の効果額について、もう少し詳しく聞きたい。職員数が減ってもサービスは低下しないのか。

**【回答】**

表の中でも説明しましたが、人員削減の効果額は人件費における効果額のところに区分されていますので、保育所の欄では、逆に減員にともなう臨時職員の賃金等の増分をあげました。ご理解いただきたいと思います。(政策推進室長)

**【質問・意見】**

固定資産税のアップは、農地なのか、それとも宅地なのか？

**【回答】**

おおむね企業が6割、個人分が4割とみています。(理事)

**【質問・意見】**

保育所については、選挙公約の中で民営化しないこととあった。さきほどの説明の中で保育所の人員削減の話があったが、3園が減ることにはつながらぬのか。

**【回答】**

保育所を2つと、あと1つを子育てセンターのような機能を持ち合わせた施設とすることを検討しています。(町長)

**【質問・意見】**

改革プラン、人件費の削減など、早期退職者が多くあったことは別にして、全く前町長のプランと同じなのではないか。これでは詐欺と同じ。その説明をしてほしい。また、府営水道の基本水量の7,300トンは、ダム建設のローン契約の支払いなのではないのか。

**【回答】**

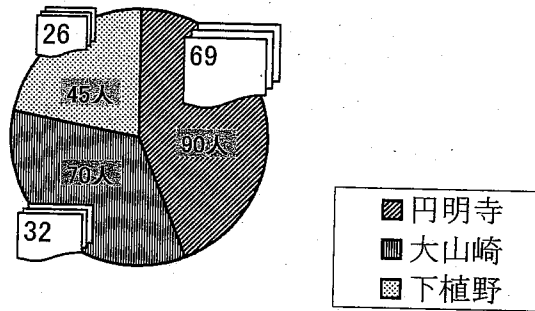
平成10年に基本水量を7,300トンと定めた時から10年の経過の中で様々な水需要の環境の変化がありました。現状にあった水量を申し込むことが、本町の水道事業の健全化につながるものと考えています。(理事) プランは、以前から、各種の状況に応じてその都度見直されるものとされています。現在示したプランも、今後の状況に応じて変化していくものであると理解願いたいと思います。(町長) 京都府と長岡京市・向日市とで、健全化の協議をする中に、以前から参加しようとしています。ただ、水量の申し込みを協議しようとしている段階にあるので、それを取り下げれば参加させてもらえるといった状況です。(理事)

## 住民説明会 アンケート調査回収結果

	円明寺	大山崎	下植野	合 計
参加者(人)	90	70	45	205
アンケート協力者(人)	69	32	26	127
回収率(%)	76.7	45.7	57.8	62.0

参加者合計205人

参加者(人)とアンケート者数

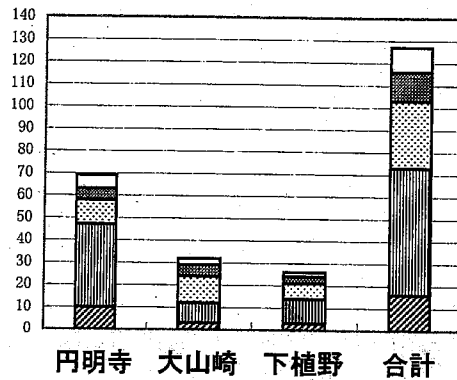


# 住民説明会アンケート調査結果

本日の説明会の内容について

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①よく理解できた	10	3	3	16
②ある程度理解できた	37	9	11	57
③理解できない点が多かった	11	12	7	30
④全く理解できなかった	5	5	3	13
○無回答	6	3	2	11
合 計	69	32	26	127

人数

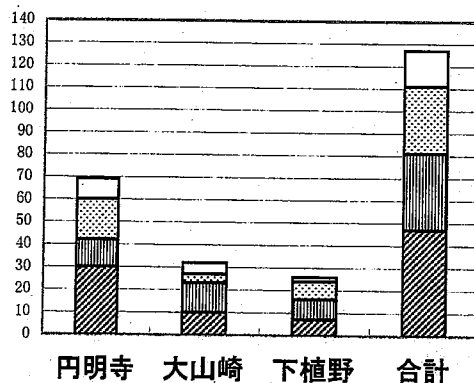


- ○ 無回答
- ④ 全く理解できなかった
- ▨ ③ 理解できない点が多かった
- ▤ ② ある程度理解できた
- ▧ ① よく理解できた

期待していた内容はありましたか

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①あった	30	10	7	47
②なかった	12	13	9	34
③どちらともいえない	18	4	8	30
○無回答	9	5	2	16
合 計	69	32	26	127

人数



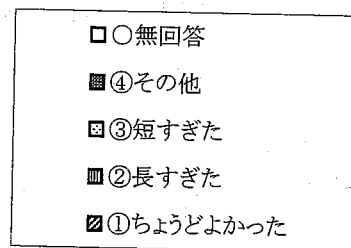
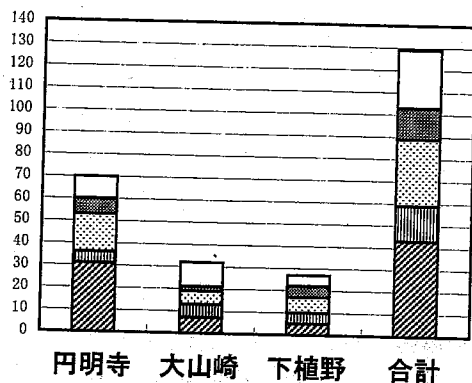
- ○ 無回答
- ▨ ③ どちらともいえない
- ▤ ② なかった
- ▧ ① あった

# 住民説明会アンケート調査結果

## 会議の時間について

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①ちょうどよかった	31	7	5	43
②長すぎた	5	6	5	16
③短すぎた	17	6	7	30
④その他	7	2	5	14
○無回答	10	11	5	26
合計	70	32	27	129

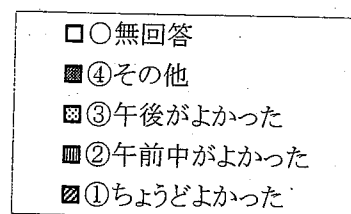
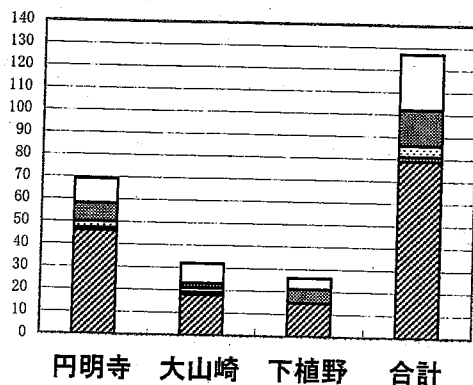
人数



## 会議の時間帯について

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①ちょうどよかった	46	18	15	79
②午前中がよかった	1	1	0	2
③午後がよかった	3	2	0	5
④その他	8	2	6	16
○無回答	11	9	5	25
合計	69	32	26	127

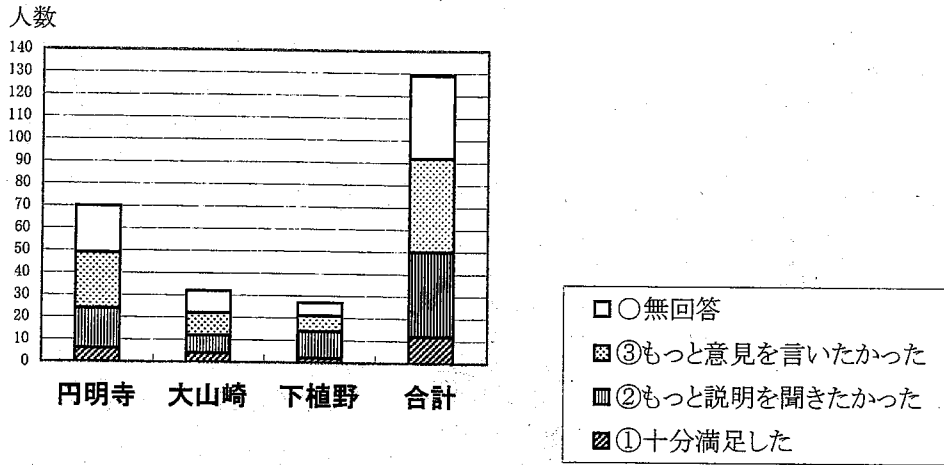
人数



# 住民説明会アンケート調査結果

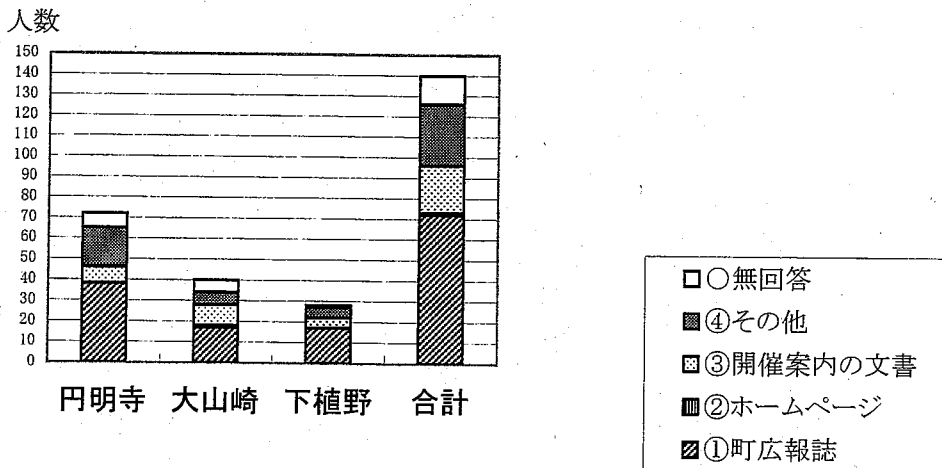
## 会議の運営について

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①十分満足した	6	4	2	12
②もっと説明を聞いたかった	18	8	12	38
③もっと意見を言いたかった	25	10	7	42
○無回答	21	10	6	37
合 計	70	32	27	129



## 本日の会議を何で知りましたか

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①町広報誌	38	17	17	72
②ホームページ	0	1	0	1
③開催案内の文書	8	10	5	23
④その他	19	6	5	30
○無回答	7	6	1	14
合 計	72	40	28	140



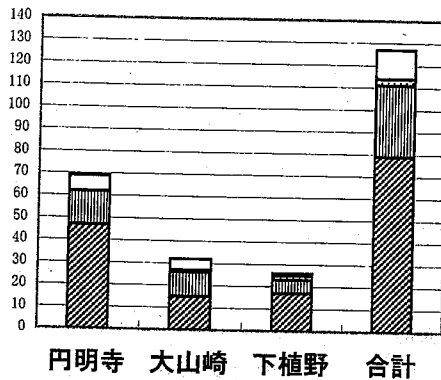


# 住民説明会アンケート調査結果

このような会議があればまた参加したいと思いますか

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①ぜひ参加したい	47	15	17	79
②他に予定がなければ参加する	15	11	6	32
③もう参加する気はない	0	1	2	3
○無回答	7	5	1	13
合 計	69	32	26	127

人数

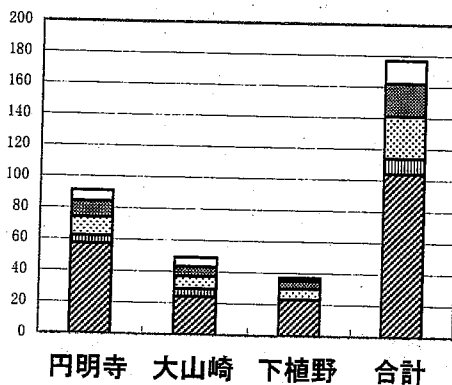


- ○ 無回答
- ▨ ③ もう参加する気はない
- ▩ ② 他に予定がなければ参加する
- ▧ ① ぜひ参加したい

普段、何によって町政の情報を得ますか

	円明寺	大山崎	下植野	合計
①町広報誌	57	24	23	104
②ホームページ	5	5	0	10
③新聞	12	8	7	27
④その他	10	6	5	21
○無回答	7	6	2	15
合 計	91	49	37	177

人数



- ○ 無回答
- ▨ ④ その他
- ▩ ③ 新聞
- ▧ ② ホームページ
- ▧ ① 町広報誌

## 住民説明会アンケート調査結果

あなた自身についてお答えください

回答者自身について	円明寺	大山崎	下植野	合計
・男性 (20歳代以下)	1	0	0	1
・男性 (30歳代)	2	0	1	3
・男性 (40歳代)	2	3	1	6
・男性 (50歳代)	8	3	4	15
・男性 (60歳代)	8	6	10	24
・男性 (70歳代以上)	13	4	2	19
・男性 (年齢無回答)	1	0	0	1
小 計	35	16	18	69
・女性 (20歳代以下)	0	0	0	0
・女性 (30歳代)	2	2	1	5
・女性 (40歳代)	4	2	1	7
・女性 (50歳代)	11	0	3	14
・女性 (60歳代)	10	3	1	14
・女性 (70歳代以上)	2	2	2	6
・女性 (年齢無回答)	1	1	0	2
小 計	30	10	8	48
○無回答	4	6	0	10
合 計	69	32	26	127

「本日の会議の中でこんなことをもっと知りたかった」

8月6日(会場:円明寺が丘自治会館)

(1)もう一度、町民が一番関心を寄せている「水道料金」について、現状を知らせる説明会を企画してください。

最近の京都新聞による、向日市・長岡京市2市への府営水道料金単価値下げ問題と基本水量減量申し入れ問題を混同した報道や、町長が「だだ」をこねているかのような報道によって、現状を誤解している町民がいることがわかりました。町が説明された、一月から京都府へ町長が足を運ばれた実績や、単に府からの供給される水道水の単価を下げただけでは、大山崎町水道会計の赤字が解決することにはならないとの説明は、「なぜ町長が府へ足を運ばないのか」と詰問された出席者には、理解されたかどうか、(声も小さかったし)疑問。町広報誌7月号では説明されてはいますが。これらの町民の方々には、資料に基づいて、再度、冷静に、現状を説明してあげることが必要と思います。(70歳代以上・男性)

(2)ダラダラ説明していた印象があります。説明も質問も回答も長くて、要は何?と聞きたくなるのが多かった。最初に質問用の用紙を配って、説明の途中で一旦集め、いくつかに分類して、質問の多いものから回答していくようなことも工夫できるのでは?もちろん、説明を聞く中で生じる疑問もあるでしょうから、その場で聞くことも必要だとは思いますが。(女性)

(3)税の話は、難しく、このような会議を頻繁に開いても変わらないと思いますが、年に何回かは、住民も町財政について(特に財政の苦しいときに)、知らなくてならないと思います。(40歳代・女性)

(4)財政の改善施策として、固定資産税のアップと保育料のアップが出ていますが、いずれにしても、高齢者のふところに大きな負担、また若年世帯は、現在国内で一般化していますが、ワーキングプアの状態です。二人共働きでやっとのところ。なんとか、その人々に負担が集中することがないことを願います。また、保育などの子育てを応援し、希望の持てる町として大山崎町の展望を持ってほしいと思います。(50歳代・女性)

(5)今までの町財政のルーズさが、現在の財政硬直化の原因であると思うが、そういうことへの切り込みが不足していた。町からの説明、特に財政関係が長すぎた。もっと簡潔に出来ないのか。あらかじめ説明会の資料を配付できないものか。そうすれば家で検討できる。水道会計についての説明がない。不満。質問することができたので、よくわかった。要は実行。(70歳代以上・男性)

(6)水道料金の引き下げについて、いつになったら下がるのか。(60歳代・男性)

(7)厳しい中で、町の宝の保育所をどう発展させるかも言ってほしい。(60歳代・男性)

- (8)住民への説明も大事だが、出た意見も含めてプランの具体的な中味も考慮してほしい。窓口民営化による財政効果、民営化のメリットが問題点。(50 歳代・男性)
- (9)水道料金の問題。保育所の問題。質疑応答の時間が短すぎる。(30 歳代・女性)
- (10)水問題。保育所のこと。(30 歳代・女性)
- (11)核心がぼけていたように思う。(50 歳代・女性)
- (12)固定資産税の上げ幅。保育料の上げ幅。水道代の値上げ幅はいくらか。(40 歳代・女性)
- (13)町財政の歳入をあげるために努力していることがあれば聞きたかった。水の条例の内容について、説明が必要と思った。(女性)
- (14)役所の説明、もう一步。役所の立場から踏み出して、思い切った発言をしていただけるとよいのではと思います。(30 歳代・男性)
- (15)支出を減らす具体的な内容を印刷して出してほしい。(50 歳代・男性)
- (16)水問題だけで時間をとってください。(70 歳代以上・男性)
- (17)町からの説明で、府との協議の経過がよくわかった。京都新聞の報道だけでは、わからないことがよくわかりました。ここのところをもっと町民に広く知らせてほしい。不適切発言が多すぎる。運営上、進行役がたいへんです。がんばってください。(50 歳代・男性)
- (18)財政赤字の原因をもっと詳しくしりたかった。(50 歳代・女性)
- (19)副知事等との協議の内容について、時がくれば公開されることを期待しています。必要なら、府側の対応を批判的に公開されたらよいと思いますが、いかがでしょうか。(50 歳代・男性)
- (20)地方債(町債)はどんなふう売り出されるのか。町民も買えるのか。(70 歳代以上・女性)
- (21)水問題をもっと知りたかった。進行がまずかった。(60 歳代・女性)
- (22)財政悪化があることは承知。財政不足についての説明が長すぎる(いかにも官僚的)。一般的には、財政不足についてどのような対策を実施するかだ。時間がかかるが、それを“集中改革プラン”という名称であって。改革プランが“とにかく前進”(マイナス的思考)。大山崎町にお金が入る積極的なプランは?町長は都市デザインの専門家!?(性別等無回答)

(23)住民側の中で、ただ感情だけで話す人がいて、あれでは町職員もたいへんだと思ったのと、話しておられる人も町をよくしようとしているのでしょうか。水道問題では新聞が間違っただけで報道していることで、住民に本当の内容が伝わっていないのだと思う。(50歳代・女性)

(24)盛りだくさんの説明がはっきりと聞き取れたなら随分よく理解できたことだろうと思いますが、部分的に聞き取れる状態だったので、残念です。長い間、こうした財政状況が続いたこと、その状況があまり詳しく知らされることなく来たのは、こうした説明会の場がなかったからだと思います。町の問題を住民自身の問題として考える場が持てたことは、行政側の誠実さが伝わり、たいへんよかったです。(60歳代・女性)

(25)具体策が出ていないので、実際の具体策をいれて説明をしてほしい。逃げているので説明が不十分。(20歳代以下・男性)

(26)説明が長かった割に、単に解りづらかった。(70歳代以上・男性)

(27)なぜ京都府は条例どおりに水量を少なくできないのか？京都府と同調して反対する野党議員たちは極めて品格が低く、許せない。水問題について、広報誌7月号でよくわかった。(70歳代以上・女性)

(28)何と改革するのか。歳入は、歳出は？平成18年3月の改革プランのどこを見直したのか。(性別等無回答)

(29)事務事業の改革及び保育所について、どのように考えられているのか？(60歳代・女性)

(30)細かい数字での説明なので、予備知識もなく分らなかった。質問の答えは、町長の説明でよくわかった。(60歳代・男性)

(31)水道事業で、毎年5千万円の赤字が出ているということですが、今まで、これまで、町行政として前町長として、どんな努力をしてこられたのでしょうか。大きな庁舎はどんな経過で作られたのでしょうか。自治体規模にまったく合っていないと、いつも恥ずかしく思います。旧庁舎は幽霊屋敷のように存在していますが、今後どうされるのですか。(50歳代・女性)

(32)現状を知るうえで、数字の説明は必要だと思う。しかし、具体的な施策のイメージがあまり浮かんでこない。つまり「夢」というものが出てこない。水道料金の件がどうなっているのか分らない。町民の協力とは一体何か？民間活力とは何か？問題は京都府の横柄な対応ではないか。(50歳代・男性)

8月7日(会場:大山崎町中央公民館)

- (1)質疑応答の時間がない。説明が不十分で理解が十分できない。(60歳代・男性)
- (2)今、何が問題なのかを明らかにし、その問題の原点・経過・状況等を詳細に説明し、今後進んでいきたい方向性・結論等、住民にわかりやすく説明してほしい。町長が説明する言葉や所々に政治色が見え隠れしている。行政運営の第一人者である町長がこれでは困る。この説明会以前に、町長与党との下準備がある様子。政治論争の場ではない。(50歳代・男性)
- (3)住民の声に対して、ハッキリした答弁をすること。ウヤムヤな答弁はいらない。(60歳代・女性)
- (4)財政改革策の具体化。人件費の削減具体策。保育所の民営化。(60歳代・男性)
- (5)庁内で節約してください。固定資産税が一番とりやすいので、固定資産税の値上げを考えている。固定資産税値上げは、絶対大反対です。(70歳代以上・男性)
- (6)私は、町政のことはよくわかりませんが、今日の説明会は、億単位の話で、(額が大きすぎて)まったく理解できませんでした。説明は、抽象的でとても眠かったです。(わざわざ説明しなくても読めばわかる内容)白熱したおじさんたちがたくさんいらっしゃいましたが、その他にも、もっと具体的に説明しないことへの怒りもあるのではないのでしょうか。住民の方に協力してほしいことをもっと訴え、住民が納得するように説明してください。これでは、会議とはいわないでしょう。最後30分はよかったです。(おもしろかった)(30歳代・女性)
- (7)公約って何ですか？(40歳代・男性)
- (8)町長の公約違反についての真意が聞けるとして参加したのに……。固定資産税の値上げは反対です。議員の給料等を見直したらどうか？窓口が民営化されたら、役場でなくなると思うので反対です。保育所はもっと見直しをすれば良いでしょう。滞納者の扱いはどうなっているのか？きちんと納入している者はバカを見ているようだ。もっと平等にすべき!!住民の声を聞くことが大事だと思う。一方的で協働とは勝手すぎる。(性別等無回答)
- (9)水道を元の水に戻せないか？(60歳代・女性)
- (10)町長の対応が不明なことが多く、わかりにくかった。(40歳代・女性)
- (11)こういった会議をすること自体、とても良いことだと思います。今までの町長は、こういうことをしなかったのです。(40歳代・女性)
- (12)保育料の値上げの幅。事業費に対する不足など、具体的な数値を聞きたかった。町職員削減についても、町政を維持できる人数など、具体的な数値がないので、わかりにくかった。質疑応答で、私

も聞きたかったのですが、皆さん、お怒りで声を出すのが怖かったです。(30歳代・女性)

### 8月8日(会場:下植野集会所)

(1)公約について、もっと詳しく説明してほしい。(60歳代・男性)

(2)水問題をしっかり提起してもらいたい。(70歳代以上・男性)

(3)水道料金の値下げを期待しています。いつになったら、実現されるのか？固定資産税はこれ以上値上げはやめてほしい。(40歳代・男性)

(4)説明時間が長い。言い訳はいらん。水道料金を下げよ(明日から)。保育所の職員を減らせ。このことで固定資産税は上げなくてよい。まず内部の努力をせよ。公約を守れ。(60歳代・男性)

(5)今後具体的にどのように改革していくのかという話がない。財政がきびしいことは、町民もわかっているはず。保育所運営の見直しも人件費を減らすより、民営化にすべき。町長の任期4年間で結果を出してもらえるのか。(30歳代・女性)

(6)福祉について何も説明がなかったので、今後のプランに入れていただきたい。(70歳代以上・女性)

(7)インタージャンクションで税収減が大きいと思うが、国や高速道路株式会社に働きかけをしてきたか？国交省にしっかり要請できないのか。古い体質の悪しき政治を改善する努力を議員先生方、もっと勉強されるよう議会の運営の改善できないか。全議員の出席を要請し、住民が物申す集会などで、議員に厳しく言いなさい。(50歳代・男性)

(8)町財政についての現状認識が深まりました。選挙の状況を持ち込んだ人がいたことは、とても残念。(60歳代・男性)

(9)政治信条は無党派です。1日目の質疑応答では、町の司会者の司会放棄状態により、会場は混乱の極みであった。手を挙げる順序に指名しないなど、勝手な割り込み発言を許すなど、また質問と違う形の町長に勝手になり代わって発言する町長の親派の政治活動と解される発言を放置するなど。つまり「やらせ」とも見まがう不祥事態について、当方は厳しく抗議したものである。2日目の司会については、1日目よりは少々マシなだけとして、不合格・失格である。質問の時間を厳しく制御できていない。司会者は議長としてやりなはれ。(60歳代・男性)

(10)私たちは水道問題。(60歳代・男性)

(11)水道料金を早く下げよ。固定資産税を上げるのは、不可。(上げたら生活できない)(50歳代・

男性)

(12)水問題 (70 歳代以上・女性)

(13)数値の説明が詳細なため、財政状況の説明を全体として把握するのが困難な一面があった。財政状況の変化の原因をもう少し掘り下げて解説してもらふことと、今後やろうとする事業計画をもっと明確にして、それに見合う独自の財源の確保の必要性を説明してほしい。(60 歳代・男性)

「町政全般について、ご意見があれば自由にご記入ください」

8月6日(会場:円明寺が丘自治会館)

(1)町長の冒頭の挨拶の最後、「中世の大山崎の住民が、自分たちのために資金を出し合った」との話は、さすが文化人町長、うまい話でしめくられた。しかし、ちょっと待ってください。当時の支配者「織田信長？」への献金は、自分たちの通商特権を持続・守るためのものであって、現在の町財政再建のための町民の固定資産税負担とは違うのでは？それはそれとして、固定資産税は、もともと河原崎町長によってすでに策定された財政再建プランのもので、もし、河原崎町政が続いていれば、今年増税の提案があったのではないですか？今回、真鍋町政になったので、見直して先送りされたのではありませんか（私には正しい情報はありませんので、推定ですが）？もし、そうであれば、そのことをまず説明されるべきです。でなければ、真鍋町長が思いついて提案されたように誤解され（ているのでは？）、またまた、公約違反と批判されるばかりです。長い間の大北・河原崎二代の町長時代に累積されてきた財政赤字は、一朝一夕で解決されるはずはありません。しかし、議会では、町長失脚をねらう議員たちが町長の公約違反ばかりを声だかに叫んでいます。少し、彼らが支持してきた施政者の責任を自覚させ、それへの対処を実施していることを理解させてもよいのではないのでしょうか（わかっていて、言っているのでしょうか）。

提案：第二外環状大山崎インタージャンクション建設にともない、企業が移転を余儀なくされ、それらの企業からの住民税・固定資産税などが入らなくなった。その補填を西日本道路株式会社へ請求してください。もともと1989年にこの第二外環状道路の計画が明らかになったとき、多くの円明寺団地の住民は、建設に反対した。そのとき、今、現町長を非難している会派が支持した町長が、企業の移転・固定資産税の減収になることがわかっていたのかどうか。何も要求せず、「唯々諾々」とその建設を受け入れてしまった（当時、長岡京・向日市の担当者がその「唯々諾々」に、驚いたとか）。その事実（責任）をふまえて、町長を批判している議員たちを先頭に、西日本道路株式会社に行くように、企画してください。(70 歳代以上・男性)

(2)今後の説明会への期待について。個人的には不快感が残りました。何故かを考えてみました。不満や批判が多かったからです。町長が〇〇しない、職員はまだ忙しくなさそうだから、削減できるだろう、というような発言。確かに、町民として負担を強いられるわけですから、そういう発言も仕方ないかもしれません。（私だって言いたいですよ、そりゃあ。保育所に子供預けてますしね。）でも、不満は批判から、「協同と参画のまちづくりなどありえません。私は一町民として、良いまちづくりに参画したいという重いから出席しました。最初の説明会としては、今日のような内容であったこと



は甘受するとして、次からは、「町民にできることアイデア募集」大会にして行って欲しい。後ろ向きだったり、非難ばかりの説明会には興味はありません。建設的で前向きでないと魅力を感じません。政党も関係ありません。ちなみに担税力をあげねばならないといいながら、若い人の参加が少ないのも気になりました。(女性)

(3)町政が非常に厳しいとひしひしと感じました。数年の忍耐が今後も安心した大山崎町に暮らせることになるなら、仕方ないと思いましたが、光が見えない気もしました。説明会を持ち、町長みずから説明されたことに町(町長)の誠意を感じました。住民も一緒になり、早く明るい見通しを実感したいです。(40歳代・女性)

(4)住民説明会の資料中の表の中の数字が読みにくい。もっと大きく。(70歳代以上・男性)

(5)固定資産税の値上げ反対!! 固定資産税を上げないでほしいです。農業をしている男性です。お知りのこととは思いますが、農業が特に厳しい現状です。例えば、粗収入で10万円上げようと思えば、12万円が必要です。水田の話ですが、資材は毎年値上がりしますし、お米は値段が毎年下がります。働くだけムダです。(60歳代・男性)

(5)町長説明ははじめてのことではないかと思う。どんどん住民の中へ入ってきてほしい。(50歳代・男性)

(6)もっと納得のいく説明をしてください。(30歳代・女性)

(7)町民ができることを知りたい。(50歳代・女性)

(8)改革プランの具体的な内容について、次の機会の説明をお願いします。大変な状況ですが、がんばってください。(50歳代・女性)

(9)町長においては、選挙公約との違いをもっと説明してもらいたかった。(30歳代・男性)

(10)市民に広報などで色々な意見を募ってほしい。(財政再建に向けての)(女性)

(11)今後も出来る限り数多くこんな機会を企画してほしい。財政、一度では理解が難しかった。(70歳代以上・男性)

(12)国の三位一体の改革により、町財政にかなり圧迫があると思いました。また、前町長の行ってきたムダ使いなど、負の遺産からのスタートなので大変だと思う。ジャンクションによる固定資産税減収などまたその補償を前町長があいまいにしたことなど、責任は大きいと思いました。(30歳代・男性)

(13)このような説明会をぜひ積み重ねてください。いろいろな意見が出て混乱するでしょうが、この小さな積み重ねが理解を生み、未来を切り開いていくと思います。がんばってくださいね!! 町長さんのお話や姿にとっても誠実なものを感じました。(40歳代・女性)

(14)この説明会はこれまでの町政を思えば、画期的なとりくみと思うが、説明が長すぎ、細か過ぎます。住民は役所ワールドを理解していなければ、協働の舞台に上がれないのでしょうか。丁寧にいろいろ説明したい気持ちはわかるが、住民感情的に逆効果と思います。説明は用語などを理解しなくてもできるようにしないと役所用語の洪水を乗り越えなければならなくなり、ごく一部の町民しかついてこれません。役所が住民の水準に降りてくる工夫をしないとクドクドと理屈をこね回されて、値上げをガマンしろと言われてるようにしか感じられません。(30歳代・男性)

(15)もっとお互いが話し合える場がほしい。(50歳代・男性)

(16)長年にわたり、大北・河原崎町政が続きました。その結果巨額の赤字が累積した。それを就任後短時間で解決は無理。(70歳代以上・男性)

(17)公約を守って財政を運営してください。どの公約も破るのですか?出来ないならヤメナサイ!!(40歳代・男性)

(18)旧庁舎の活用を急いでほしいと思います。図書室の4時30分終了は、早いです。(50歳代・男性)

(19)水道事業の早期解決。(60歳代・男性)

(20)中学校再構築について、この間の説明会の時にハッキリ言明された。教育環境が悪化されないよう工事中の騒音、空気汚染、温度上昇など心配されることをきめ細かく、現場視察されてより良い対応をして下さるが、長期にわたることなので、〇〇(文字不明)を必ずして厳守してください。お願いします。作業所をもっと明るく、低年齢層の障害の人たちも快適に利用できる手立てを打ってください。(50歳代・女性)

(21)福祉を後退させないようにしてほしいです。(50歳代・女性)

(22)民主主義という風に感じます。(50歳代・男性)

(23)税の見直しなどなぜするのかまったくわからない。水の値下げはどのようになっているのか。いつ半額になるのか。(60歳代・男性)

(24)このような機会をもってくれたのは、大変よいことだと思います。住民との直接対話に職員の皆さんが参加することも有意義だと思います。説明はちょっと長すぎたかな?(50歳代・女性)

(25)固定資産税が大きな財源になっていることを初めて知りました。今回の改革案に賛成です。職員を減らして仕事が増えるのに賃金を下げるのは反対です。退職時に損失補てんなどを考えてください。

(70 歳代以上・女性)

(26)広報誌がとても読みやすく、わかり易くなった。水道会計について、赤字が6億円にまるまで放ってあったのか。今までの議会運営の反省もなく、町長のみ責任があるかのような質問にはがっかりした。(60 歳代・女性)

(27)次の機会を楽しみにしています。(70 歳代以上・男性)

(28)今回の説明会は固定資産税の値上げをするための布石か!! 特に反対しないが、しかし、大山崎町における固定資産税の町民と法人の割合は?大山崎町のジャンクションを活かす企画(プラン)として、大山崎を流通地(一種のハブ)として法人の誘致をすることにより、狭い地域を利用した町収入の活用が見込まれる。その場合、固定資産税が高い場合は、この事業は見込めない(例:関西エアポート)。町民の負担は少ないが、大山崎としての全体的な将来を含んだ固定資産税の値上げなのかどうかは、再検討が必要。(性別等無回答)

(29)このような住民説明会が開催されたことは、以前にはなかった。真鍋町政になったことでの説明会だと思う。このようにわが町をみんなのものにすることがとても大切に思った。人口推移の見通しがとても甘いものであったと思う。(50 歳代・女性)

(30)第二外環状道路 B 区間が始まるのですか?何億、何十億をいかにするのかを苦悩しているのに、亀岡まで 30 分もかからぬ距離を 3000 億ものお金をかける。これほど環境が悪くなっているところに何の利点があるのですか。景観もすばらしくよくなるとは考えられません。(60 歳代・女性)

(31)町の広報誌が白黒になって節約していることがよくわかった。カラーの時より、内容がよく(町のことがよくわかる。企画もいいし)、読む価値が上がったと思う。説明会で、現状がよくわかった(読む以上に)。説明会があったことで、町の問題を自分のこととして考えるきっかけとなったと思う。説明会があつてよかった。説明会の案内をもっと目立つようにしてほしい。町長を応援しています。(40 歳代・女性)

(32)町職員の対応の遅さにより、現状悪化により空回りしている。土木課の対応しっかりしてほしい。夕張市にしないで。(20 歳代以下・男性)

(33)水道問題について、基本水量の見直しなしには、大山崎町の水道会計の解決はない。(70 歳代以上・男性)

(34)保育料の値上げについて、既に証明されている通り、教育・福祉を後退させない努力から、若い人達の流出を抑えている。若い人達の賃金水準の低下傾向を判断されたい。都市型住民が参加型行政は難しいと思うが、例えばゴミ収集、拠点型収集にすれば、入札価格は引き下げられるのではないか。高齢者を活用する方向（現在のシルバーセンターのあり方は評価できない）。(60歳代・男性)

(35)半数以上が選んだ町長さん、がんばってください。町職員さんもがんばっておられます。今日はよい取り組みでした。(70歳代以上・女性)

(36)水は生活の基本です。安全・安心でおいしく安い水が理想です。町として高すぎる水道料金を下げるために今努力されています。頑張ってください。府営水量の見直しを実現して、料金を下げてください。切実な要求です。府の水の利用水量の見積もりが変化したことは府の責任もあるのでは。町も申し込み水量に耳を傾けないで、押し付けるのは間違っていると思います。企業は地下水をタダで使っている。矛盾があるのでは。(60歳代・女性)

(37)町はがんばって！(60歳代・女性)

(38)財政については、難しい。ご苦労いただいているのがよくわかりました。このような機会を度々もっといただき、理解を深めたいと思います。(60歳代・女性)

(39)財政改革にご苦労されていますが、議員の皆さんにも自ら、議員の人数・手当等いたみをとまないますが、考える必要があると思います。住民からの質問はまとめて、簡潔に説明してほしい。住民は素人です。役場の人達は、会議対応にはプロでしょう。頑張れ。(60歳代・男性)

(40)質問のレベルの低い人間が多いことに驚かされました。人の話をよく聞いて質問するのが常識ではないかと思う。質疑応答のやり方をシビアに考え直すべきだと思う。(男性)

(41)司会者の進行が大変まずく、不愉快でした。(50歳代・女性)

#### 8月7日(会場:大山崎町中央公民館)

(1)町長が公約放棄して、集中改革プランに従って町政を進めることの弁明が不明。(60歳代・男性)

(2)選挙公約を支持し、期待していたが、公約が消えています。町長の優柔さが出ている。町の運営ノウハウをもっと勉強すること。信・心の無いのには驚いた。(50歳代・男性)

(3)次回の説明会で意見を言う。説明会を多く持つ様。(60歳代・男性)

(4)固定資産税の値上げは絶対反対です。(70歳代以上・男性)

- (5)町長さんも大変でしょうけど、民間はほんときついです。だから利益上がる。あと、もっと若返りしたら？あと、せっかく歴史ある町、もっとアピールしたら？広報どうなってるの？(30歳代・女性)
- (6)事前に質問を想定される、固定資産税、水道水量、この問題を住民はいちばん心配している。事前に説明資料を作らないのか。(性別等無回答)
- (7)町長、出直してください。(40歳代・男性)
- (8)職員、議員等削減が必要。まだまだ不十分である。(60歳代・男性)
- (9)大山崎町に来て、30年余り。町の主催“住民説明会”は無く、今回、苦しい町政を奮闘されている町職員の皆さんに感謝。頑張ってもらいたい。水道料金値下げは、今日・明日すぐに出来ることではないが、府の大きな圧力があると思うが、何としても大山崎町独自に美味しい地下水をとり戻す方向で、府と交渉してほしい。そして確実な値下げへ進んでほしい。(60歳代・女性)
- (10)説明会をもったのは、とてもよいと思います。(60歳代・女性)
- (11)町長はもっと働いてほしい！(40歳代・女性)
- (12)お年寄りが出やすい時間帯(午前中)また、子供を持っている方が安心して聞けるよう保育室(0歳~3・4歳まで)を設けるなどして開催してもよいのでは？と思います。(40歳代・女性)
- (13)今回の説明会、ホームページに先に日程が載っていたそうですが、町民みんながインターネットにつなげられる環境ではないので、もっと早い時点で広報板を使ってでも周知徹底をしてほしかった。若い世代が出られるように、時間帯や保育への配慮がほしかったです。説明会、今回は水道、保育所、などと、テーマ別にしては？質疑応答がばらけず、よいです。時間制限も設けてください。(30歳代・女性)
- 8月8日(会場:下植野集会所)**
- (1)もっと問題点を絞った掘り下げた説明がほしかった。町の説明が長すぎた。今後とも、頑張ってください。応援します。(50歳代・男性)
- (2)これからの大山崎町にとって、職員の質が問われると思います。正規職員だけでなく、嘱託職員も大事にしてほしいと思います。10年間働いていても、一度も賃上げがされていない。働く意欲がなくなるという声を聞きました。(50歳代・女性)
- (3)行政、町長が直接このような説明会を開かれたのは、初めて。たいへん良い。水問題なの重要な

問題は、節々で、このような説明会を持ってほしい。(60歳代・男性)

(4)約束は約束として守ってほしい。(60歳代・男性)

(5)町民負担で財政改革では誰が町長になっても出来る。そのような考え方はダメと言われますので、住民負担はしないでください。(60歳代・男性)

(6)行革プランの反動的側面、固定資産税、保育料値上げはやめて、新しい財源を考えること。例えば、ジャンクション利用料、大企業の地下水汲み上げ協力金など。(70歳代以上・男性)

(7)財政が圧迫したからと言って、住民説明会をするよりも、もっと日頃から実施すべき。(40歳代・男性)

(8)説明がわかりにくい。(50歳代・男性)

(9)一般住民には、会計の説明内容が難しくわかりにくい。もっと簡単に説明してほしい。住民説明会の案内を声にして広げるべき。今月の広報に載せたあれだけでは、全町民に伝わっていないと思う。若い世代の方にも参加してもらうべき。(30歳代・女性)

(10)今後もぜひ出来る限りこのような機会を作ってくださいようお願いします。本日の会場が狭くて参加者が入りきれなかったので、次からは広い会場を用意してくださることをお願いします。町財政の苦しい折から、職員さんの協力体制の中での説明に感じ入りました。(70歳代以上・女性)

(11)水の問題、府にしっかりものを言う町長の姿勢に敬意を表します。頑張ってください。職員の皆さんご苦労様です。どしどし自己啓発・勉強され、住民に情報提供をお願いします。(50歳代・男性)

(12)真鍋町長殿。「住民負担を増やさない」とした選挙公約を変えたいのなら、一旦辞任して、堂々と再公約を明示して再町長選挙を行ってください。このまま時間だけが推移しますと町政は混乱し、閉塞状態に陥ることが必至です。鍵は、町長のみが握っています。(60歳代・男性)

(13)困難な中で、頑張っていていただき、感謝しています。大いに今の方向を進めてください。(60歳代・男性)

(14)委託料・請負工事費その他について、節約してほしい。役場庁舎内の案内人に幹部職員を充当しているが不用であると思う。新職員の採用を中止し、現在の人員の配置転換で行くべきだ。老人福祉センターへのバスの利用者数をみていると利用人数が少ないので、従来のもままでよいのではないか。(70歳代以上・男性)